

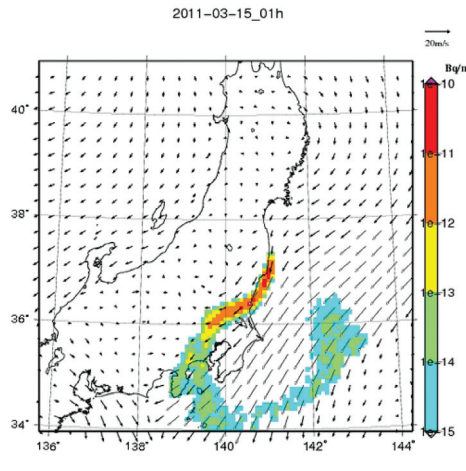
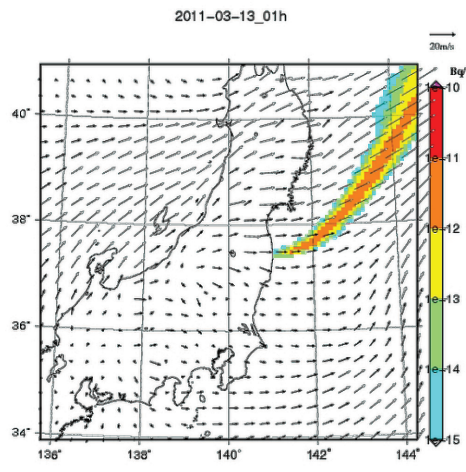
希ガスとヨウ素分布発表

保安院 広域SPEEDI情報

原子力安全・保安院は六月、昨年の東京電力・福島第一原子力発電所の事故直後の三月十七日

に、日本原子力研究開発機構から同事故に伴う広域の放射能拡散予測結果の提供を依頼し入手した

同機構が緊急時迅速放射能影響予測ネットワークシステム(SPEEDI)の提供を依頼し入手した



I)の世界版として開発してきたWPEEDI-IIを使った放射能拡散予測結果。

希ガスに絞って試算したものと、ヨウ素131(半減期八・〇四日)の地上濃度分布(東日本域)に焦点を当てたものの二種

水素抜きベントを設置

東通1号 建屋屋上に二か所

東北電力は六月二十九日、東通原子力発電所1号機(BWR、百万kW)で福島第一原子力発電所での事故を踏まえ、炉心損傷等のシリアクシデントが発生した場合でも、水素爆発を防止するための水素抜きベント(放出)装置の設置工事を終了した。

原子炉建屋内に滞留した水素を迅速・確実に大気へ放出するためのもの

二か所設置した。水素検知器についても七月までに設置する予定。

今後、東北電力では格納容器の破損を防止し、可能な限り放射性物質による発電所外への影響を抑制する観点から、フィルター付格納容器ベント設備や格納容器上部等の密閉性確保対策などを実施することとしている。

新たな福島写真公開

東京電力 津波引き波後など



東京電力は九日、昨年三月十一日に協力会社の社員が撮影していた福島第一原子力発電所の津波が押し寄せた前後の写真は、4号機タービン建屋

三十三枚を新たに公開した。4号機南側の建屋から撮影したものの、下の写真の左に写っているのは、4号機タービン建屋

放射線防護上の課題を提言

日本保健物理学会

日本保健物理学会は十日の原子力委員会、福島第一原子力発電所事故に対する同学会の活動について報告した。

同学会サイトでは「専門家が答える暮らしの放射線Q&Aサイト」を展開しており、約千六百問を掲載している。また福島事故対応シンポジウムを四回開催しており、原子力防災対策とその基準などの講演を行った。

同学会は、こうした福島事故の関連活動で挙げられた課題を被ばく状況に応じて「福島第一原子力発電所事故に関する

放射線防護上の課題——日本保健物理学会の対応と提言——として四月に取りまとめている。(一)すべての状況に係る共通課題として、①放射線リスクに対する公衆の不安・疑問への対処方法②空間線量率、表面汚染密度、食品中の放射性物質濃度等の測定方法を、(二)緊急時被ばく状況に係る課題として③屋内退避・避難基準④安定ヨウ素剤投与⑤食品・飲料水摂取制限の考え方⑥除染のためのスクリーニング基準の緊急作業従事者の線量限度⑧放射性ヨウ素による甲状腺等価線量の事後調査を、(三)現存被ばく状況(すでに広域に放射性物質が存在し

ている状況)に係る課題⑨校庭、飼料、作付土壌、肥料、水浴場等の利用制限基準⑩警戒区域内への一時立入りの方法⑪放射性セシウムを含むがれき、汚泥および除染土壌等の廃棄物管理——を挙げている。

規制委員会のロゴマーク募集

内閣官房

内閣官房は、新しくできる原子力規制委員会のロゴマークの公募を開始した。印刷物やホームページ等で使用する。

簡明瞭なカラー表現で二色でも表現できるデザインとし、上カを明記。文字のレタリングではなく、ワンポイントのマーク。同委員会のテーマカラーは「緑」を基調とする予定だが、緑色一色に限定するものではない。未発表のものに限る。デザインのコンセプトも明記のこと。

応募作品については必要修正を行うことがあり、採用作品の著作権等一切の権利は原子力規制委員会に帰属する。

文科省は六月二十五日、来年度から開設される大学および大学院の学部等の設置届け出状況について発表した。

当紙関係では、大阪府

採用された場合は薄謝。八月十日必着。

宛て先・問い合わせ先は、〒100-0013 東京都千代田区霞が関三丁目一中央合同庁舎四号館内閣官房原子力安全規制組織等改革準備室(zanzen_junbi@cas.go.jp)。

二〇一一年度 合本版限定販売 原産新聞

原子力産業新聞の二〇一一年度合本版が完成した。昨年度一年間の国内外の原子力界の動きを一冊に収録。本紙と同じタプロイド版。

昨年三月に発生した福島第一原子力発電所事故(国際事故尺度レベル7)のその後の進行状況、事故の経過と全容を記録するとともに、原子力、エネルギーをめぐる海外の出来事や各国の政策など国際動向を紹介。定価は一万三千元(消費税、送料込み)。申込みは当協会情報・コミュニケーション部(電話03-6812-7103)まで。

量子放射線 専攻を設置

大阪府大

大阪府立大学は六月二十五日、来年度から開設される大学および大学院の学部等の設置届け出状況について発表した。

当紙関係では、大阪府

復興祈念花火大会の協賛募集

復興祈念花火大会は八月十一日、東日本大震災で犠牲となった住民への追悼と避難中の住民の再会の機会として「広野町復興祈念花火大会」を同町築地ヶ丘公園で開催する。大会とともに様々なイベントを通して双葉郡内の商工業の再興等に寄与することを目的としており、同事業への協賛を募集している。

協賛金は一口一万円、七月二十八日までに指定の口座に振り込む。協賛者名は花火大会ブログ



世界で最も信頼されている原子力産業情報誌

Nuclear Fuel / ニュークリアー・フューエル

プラッツ・ニュークリアー・フューエルは、全世界の核燃料サイクル情報を網羅した情報誌です。原子力産業界の政策や価格動向について鍵となる情報を、隔週で提供しています。

Nucleonics Week / ニュークレオニクス・ウィーク

1960年の創刊以来、プラッツ・ニュークレオニクス・ウィークは原子力発電業界の意思決定サポートツールとして、業界に不可欠な産業ニュースを正確かつ客観的にお伝えしています。

弊社サービスについてはプラッツ東京オフィスまでお気軽にお問い合わせ下さい。営業代表番号(担当:新藤・吉川)/03-4550-8300 Eメール/tokyo@platts.com ホームページ/www.platts.com



プラッツについて

プラッツはニューヨーク証券取引所に上場するマグロー・ヒルカンパニーズの一員で、エネルギーや金属市場の情報を配信する世界最大規模を誇る独立系通信社です。